



かわら版あんず

第 40 号

発行責任者
〒316-0035金岡 けい子
日立市川尻町 7-32-5
TEL. 0294-42-8176

フレンドリーあんずの 08' 年忘れ会

12月13日会瀬ふれあいプラザの木造りのし
ゃれたホールで行なわれました。

早くから準備にきてくれた会員や学生さん
の手で万国旗、掛け看板、テーブル、花、キ
ラキラモール等で会場が整い、楊さんの開会
宣言で会は始まりました。金岡会長の挨拶と
日立市社会福祉協議会の川松様の祝辞に続い
て日本語教室の優良出席者表彰です。色々な
事情の中多くの回数出席できたことはとても
喜ばしいことです。

高坂さんの乾杯の合図でいよいよ楽しい会
食です。今年は特別に小塚さん松浦さんお手
製の本格インドカレーも供され大好評でした。
茨城キリスト教大学の八代くんの司会で楽し
いプログラムが進みました。圧巻は金曜教室
のフィジーの戦いの踊りでした。また山高帽
に燕尾服のアマチュア手品師さん、駆けつけ
て今年も踊ってくれたアリーナさん、インド
の刺繍とビーズの衣装で美しい踊りを披露し
てくれたスディプタさん、皆さんに愛され、
支えられ「あんず」は本当に幸せです。



皆で参加した〇×ゲーム（学生さんの企画）、
日立音頭の踊り、「世界にひとつだけの花」の
全員合唱、お楽しみプレゼント交換。赤ちゃ
んを抱っこして、お子さんの手を引いて友達
を誘って116名の方々が参加しました。

「来年も元気で過ごすことができますよう
に」との諸沢副会長の閉会の辞のあと全員で
記念撮影をして散会となりました。

福地 季子

出席優良表彰者

デボナト ビソジト（インド）
サガリカ（スリランカ）
シャリフ ヒダヤトゥルフ（インドネシア）
李 亮（中国） 李 冰（中国）
金森 恵子（チリー）
スラメット リヤディ（インドネシア）
マル ソノ（インドネシア） 秦 娜（中国）
ムスリム シレガル（インドネシア）
李 菁（中国） 堀田 麗華（中国）
田 艶新（中国） 余 富蕾（中国）
楊 琪（中国）

女性センター祭 11月18、19日 女性センター ～日本文化をかじってきました～

10月18、19日に行われた女性センター祭に、アメリカからホームステイに来ていた女の子と一緒に出席しました。「日本の文化が凝縮して催されており、半日で様々な日本を体験できました。あんずの日本語コーナー、習字に、絵手紙、折り紙、茶道、生け花 etc. おいしいところばかりつまみ食いができました」と彼女はとても喜んでいました。

あんずのコーナーでは、世界地図の上に各国の言葉で挨拶が書き込まれており、国際色豊かな会話が飛び交っていました。

木村 亜矢子



国際文化祭り 11月15日 日立シビックセンター 今年もあんずは大活躍！

日本語意見発表会で楊 琪さんが見事に日立商工会議所会頭賞を受賞しました。

マグダレーナさんが提供したペルーの民族文化紹介、恒例の国際屋台村はチヂミ（韓国料理）とナシゴレン（インドネシア料理）を提供。

日本文化体験『琴』は華やかな着物も展示し、なごやかに琴の演奏を楽しみました。『生け花』もビーズの手つきのプレゼント花で大人気、また、会場の アトリウム・ギャラリー・2階ロビー・4階廊下を生け花クラブが花で飾りました。まだ参加されていない方は是非一緒に。

福地 季子



「男女共同参画のつどい」で発表

1月31日に多賀市民会館において“男女共同参画のつどい”が開催され、その中で「男も厨房に入るべし」ー私の国の事情ーというテーマでステージ発表を行ないました。

これに先立ち来場者等にインドカレーとチャイの試食250食を提供しました。同時に外国人との交流コーナーも担当しました。発表はテーマに沿って映像による会の紹介から本題に移り、5人の出演者（イラン、インド、中国、ベトナム、日本）に各国の家事への関わり方、日本での様子等を話して頂きました。日本人の代表として会員の飯田 宏さんは、体験から社会へ関わっていく生き方を話され、テーマの締めくくりとなりました。

つどい実行委員、映像製作、試食提供、出演者等々、みなさんの一致協力により好評のうちに終了できた事に、心から感謝申し上げます。

小塚 宏子



* アンケートより *

- ・日立市に住む外国人の方々との交流や共生について考えた。(30.4%)
- ・「男も厨房に入るべし」と特に感じた。(男の背中を見て子どもは育つ)

自治体国際協力促進事業について

～教本作成及びワークショップ参加の記～

1月31日から2月6日までラオス国ビエンチャン市ドンカムサーンモデル幼稚園で行なわれたワークショップに参加。

専門家（時任志保子さん、板山愛佳さん）その他アシスタント等、計6名が、各地区で作った大小のサイコロ、大中小のボール、それらを入れる袋、鍵盤ハーモニカ（ピアノカ）等、たくさんの教材を持っていました。

今回は音楽を中心にワークショップが行なわれました。ラオスでは民族音楽が主で西洋音楽はないに等しい国で、音楽の基礎、身体表現、リトミック、ピアノカを弾く、歌う、譜を読む、教材作りなど、きめ細かな内容でした。3日間のワークショップ最終日の発表ではグループごとに分かれて練習の効果が存分に発揮でき西洋音楽の楽しさを知ったと思います。

また今年度のクレアの事業である「教本作成」は2月末ごろに完成し、後日贈呈式をすることになっています。

諸沢 和子



平成 20 年度初級日本語教育ボランティア養成講座終了

平成 20 年度初級日本語教育ボランティア養成講座が例年どおり（12/6～2/28 迄 10 回）実施されました。松浦先生の熱心なご指導により、講座のまとめである実習では、受講者ひとりひとりが個性的な教材を用意し、外国人生徒さんをひきつける授業を展開しました。また、受講者にとって日本語教室見学はボランティアを具体的にイメージ出来る有意義な体験となったようでした。

このような養成講座の継続により、私たちの活動が、より多くの方々に理解され、ボランティアの裾野を広げ、共に活動して頂けますよう願っています。

金岡 けい子



フレンドシップキルト展

2月1日～7日 日立市教育プラザギャラリーで日立国際交流協議会、日立フレンドシップキルト実行委員会が主催して第 5 回フレンドシップキルト展が開催されました。

このキルト展は、日立市と国際親善都市であるアメリカ合衆国アラバマ州バーミングハム市の両市民がキルト文化を通して、友好を深めることを目的として平成 16 年から開催されています。今回、あんずの会員は 11 名が出品や運営にたずさわっています。

5 年目となり、今年は国内親善都市桐生市、国内友好都市、山辺町のキルト愛好家の方々も参加され、各々の郷土色豊かな作品が加わり、作品は 122 点、期間中來場者は約 1300 名でした。

※ キルトは布と糸を使った文化で両国に相通ずる物があります。

台坂 順子



故郷紹介（ユンホンジンさんの故郷“清州”）

윤홍진(尹 洪鎮)：ユン ホンジン

韓国は、韓半島とその周囲にある約 3,500 個の島から成っています。韓国の人口は約 5,000 万人であって首都はソウルです。言語は韓国語で、韓国の代表的な食べ物はキムチがあります。

私の生まれた所は忠清北道(チュンチョンポクト)、清州(チョンジュ)市という都市で、人口は約 70 万人、韓国の真中に位置しています。清州市は昔から学校が多くて教育の都市として広く知られています。清州市で一番有名なのは「直指心体要節(チクッチシムチェヨジョル)」です。これは、世界最初の金属活字印刷本で、ユネスコ世界記録遺産に登録されています。

もう一つ有名なのは並木道なのに 4 車線道路で、6 km にわたってプラタナスの木がびっしり植えられています。ここは、映画監督が何回も撮影に使用した所でもあります。清州市は現在日本の鳥取市と甲府市と姉妹縁組を結んで多くの交流活動をしています。皆さん美しい清州に遊びに来てください。



日本語教室の今

～実習で得たもの～ 木村 佳世

今振り返ってみると、フレンドリーあんずでの実習は、大学生活からだけでは得られない学外での学習、地域でのボランティア、二つを体験することができた充実したものでした。たくさんのことを体験した約一年でしたが、一番印象に残っていることはたくさんの人との出会いです。学生との関わりが主な大学生活とは違い、大人から子供まで様々な年代の人、様々な国の人たちと出会うことができました。

その出会いを通して、たくさんの人から教えていただいたことや学んだことはこれからも私の財産としていつまでも心に残るものだと思います。お世話になった先生方、生徒さんに感謝いたします。ありがとうございました。

§ 「フレンドリーな世界の家庭料理」発刊 世界の料理クラブ §

7 年間の料理教室の集大成をカラー版で本にしました。各交流センターにも置配し、各国の文化にも親しみ役立ててもらいたいです。

あしあと 🐾 🐾

- ・ 茨城大学地域団体
交流懇談会 (茨大工学部) 12/12
- ・ 女性センター大掃除 12/19
- ・ お惣菜料理教室 (女性センター)
中国料理 万頭 1/16
ひなずし 3/29

お知らせと今後の予定

- ・ フレンドリーあんず総会 4/19
(はくせん)
- ・ お惣菜料理教室
(たけのご飯) 5 月

編集後記：門出の春、芽ぶきの春そして花粉症の春、人それぞれの春の中でいろいろなあんずの活動、声とを皆様のご協力により紹介することができました。楽しく読んでください。